

トピックス



最終回を迎えた「築地 緑のマルシェ」

5月26日、築地場外市場で東日本大震災の被災地復興支援「築地 緑のマルシェ」がNPO法人築地食のまちづくり協議会主催で開催されました。昨年6月から1年間にわたり、被災地域の物産販売や観光PRを行ってきましたが、最終回を迎えたこの日も大勢の買物客で賑わいました。

予防接種を受けましょう!



予防接種は、免疫をつくらせて感染症の発症を予防するの役割をもちます。接種時期に、お知らせと予診票を送付します。体調の良い時に早めに受けましょう(法律に基づき区が実施する予防接種は別表1・2のとおり)。

中央区へ転入された方で、未接種の予防接種がある場合は、中央区保健所、日本橋・月島保健センターで手続きを行いますので、母子健康手帳を持参してください。

なお、法律による対象年齢をすぎると、公費で接種できませんのでご注意ください。**日本脳炎予防接種の勧奨について(二期未接種分)**

今年度八歳・九歳の勧奨(二期未接種分)
平成十五年四月二日から平成十七年四月一日生まれの方

へ六月中旬に予診票を送付しました。

なお、今回の勧奨対象ではない方で、希望される場合は、予診票の交付を行っています。

未接種分がある場合は、中央区保健所、日本橋・月島保健センターで手続きを行いますので、母子健康手帳を持参してください。

MR(麻しん・風しん混合ワクチン)および麻しんワクチン未接種分の任意接種について

麻しんの排除や感染拡大の予防を図るため、MR一期と二期の未接種者に対して、今年度も法に基づかない任意公費負担を行っています。

二歳から二期対象前の方で麻しん未罹患でMR一期を未接種の方、および小学校一年生から六年生で麻しん未罹患

別表1 予防接種一覧

予防接種名	法律による対象年齢(無料接種)	標準的接種期間	予診票発送時期	接種方法など
DPT(三種混合)ジフテリア百日ぜき破傷風	1期初回(1~3回)	3カ月~7歳6カ月の前々日	生後3カ月に達した時から生後12カ月に達するまでの期間	皮下接種 0.5ml 20~56日間隔で3回
	1期追加		1期初回接種終了後12カ月に達した時から18カ月に達するまでの期間	皮下接種 0.5ml 1期初回終了後12~18カ月の間に1回
DT(二種混合)ジフテリア破傷風	2期	11歳~13歳の 前々日	11歳に達した時から12歳に達するまでの期間	皮下接種 0.1ml 1回
※MR 麻しん 風しん	1期	1歳~2歳の 前々日	同左	生後11カ月に達する月 皮下接種 0.5ml 1回
	2期	5歳~7歳未満で小学校入学1年前(入学前年度の4月1日~3月31日)	同左	小学校就学前々年度の3月末ごろ 皮下接種 0.5ml 1回
	3期	中学校1年生に相当する年齢の人	中学校1年生に相当する年度(4月1日~3月31日)の1年間	該当する前年度の3月末ごろ 皮下接種 0.5ml 1回
	4期	高校3年生に相当する年齢の人	高校3年生に相当する年度(4月1日~3月31日)の1年間	該当する前年度の3月末ごろ 皮下接種 0.5ml 1回
日本脳炎	1期初回(1~2回)	6カ月~7歳6カ月の前々日	3歳に達した時から4歳に達するまでの期間	皮下接種 0.5ml (3歳以上) 6~28日間隔で2回
	1期追加	6カ月~7歳6カ月前々日までで1期初回終了後1年が経過した方	4歳に達した時から5歳に達するまでの期間	皮下接種 0.5ml (3歳以上) 1回
	2期	9歳~13歳の 前々日	9歳に達した時から10歳に達するまでの期間	現在、個別勧奨は行っていない 皮下接種 0.5ml 1回
BCG	6カ月の前々日まで	生後3カ月から6カ月に達するまでの期間	生後3カ月に達する月	1回
集団接種 急性灰白髄炎(ポリオ)	3カ月~7歳6カ月の前々日	生後3カ月に達した時から生後18カ月に達するまでの期間	集団接種実施1カ月前 春:平成23年1月~12月生 秋:不活化ワクチン導入予定	経口投与 0.05ml 41日以上の間隔で2回

※基本はMRワクチンを接種。麻しんまたは風しんに罹患した場合に保護者が希望する際は罹患していないほうの単味のワクチンを接種することもできます。

別表2 接種間隔の目安

生ワクチン	BCG	MR	ポリオ	接種した日から次の予防接種を行うまでの間隔は、27日以上置くこと
不活化ワクチン	DPT	DT	日本脳炎 インフルエンザ	接種した日から次の予防接種を行うまでの間隔は、6日以上置くこと

熱中症に注意を!! 高齢の方は特に注意が必要です

今夏も節電が必要とされる中、熱中症患者の増加が懸念されます。特に高齢の方々は、体温の調節機能などが低下しており、熱中症にかかりやすいだけでなく、自覚症状が少なくありません。就寝中など屋内で安静にしても発症します。熱中症の予防法や対処

- 喉が渇かなくてもこまめに水分を補給しましょう。
- 暑い場所での長時間の作業や運動は避けましょう。
- クーラーや扇風機を上手に使いましょう。
- 疲労感や頭痛、めまい、吐

法を理解しておくことが大切です。**熱中症の予防法・対処法**
「救急車を呼んだ方がいいのかな?」と迷ったら
東京消防庁救急相談センター(24時間対応) #7119
つながらない場合は
☎(3212)2323

でMRを二回接種していない方は、予診票の交付を行います。中央区保健所、日本橋・月島保健センターまで母子健康

康手帳を持参してください。ただし、免疫の効果から年度内に二度の公費接種はできませんのでご了承ください。

※問合せ先
中央区保健所健康推進課
防係 ☎(3541)5930



▲獅子頭宮出し

大祭は、八月六日に近い日曜日を含んだ四日間、祭礼初日(宵宮祭にあたる)は大旗揚げ・大祭式、翌日は氏子

き気は熱中症のサインです。すぐに体を冷やし、改善されない場合は、医師に相談したり、救急車を呼ぶなどの対応をとりましょう。

住吉神社では、毎年八月六日・七日に例祭(常例)によって毎年決まった期日に行う祭礼)が執り行われています。特に、三年に一度の例大祭(最も重要で盛大な祭礼)には、江戸の風情を伝える祭りを一

目見ようと、多くの見物人にとぎわいます。

住吉神社大祭の獅子頭宮出し

チョッと知っ得! 区内の文化財

各部町会神輿の勢揃い・獅子頭宮出し・連合渡御、翌日は宮神輿宮出し・船渡御・御旅所への渡御、最終日は宮神輿の各町内巡行と宮入、といった行事の流れです。

大祭第一日の獅子頭宮出しは、住吉講(住吉一丁目の祭礼や各種行事を取り仕切る祭祀組織)の若衆たち(講員は年齢階梯によって若衆・大若衆・世話人の身分がある)によって行われる神事です。日本各地の祭礼・芸能等でもよくみられる獅子頭は、伎楽とともに大陸から渡来したとされ、後に五穀豊稔の祈禱や悪魔を払い清める破邪の霊獣として獅子信仰が生まれました。住吉神社の獅子頭宮出しでは、宮神輿巡行の露払いや魔除けとして唐獅子が担ぎ出されます。

拜殿に安置された雌雄一対の獅子頭(獅子頭は二対あり、一対ごとに宮出しされる)が境内に運び出されると、合図とともに大鳥居前の参道に待ち構えていた若衆たちが、我先にと全速力で境内へ駆け込み、獅子頭に御捻りを投げてから鼻面の綱に飛び付きます。特に獅子頭の鼻綱を取ると縁起が良いといわれるため、激しい奪い合いになります。

さらに境内では、雌雄の獅子頭を高々と差し上げたり、勇壮華麗な揉み合いがしばしば展開され、一帯はその熱気に包まれます。そして宮出しを終えた獅子頭は、境内を出て町内巡行へと向かいます。若衆が燃える大祭最初のクライマックスであるこの神事は、住吉神社大祭を彩る代表的な行事の一つです。

中央区主任文化財調査指導員 増山一成